

Ver3.0 から変更になりました。Ver2.0 とは方法が異なります。

受信機 (R334SBS/334SBS-E) のソフトウェア・アップデートを、T7PX/T7XC から行う方法です。

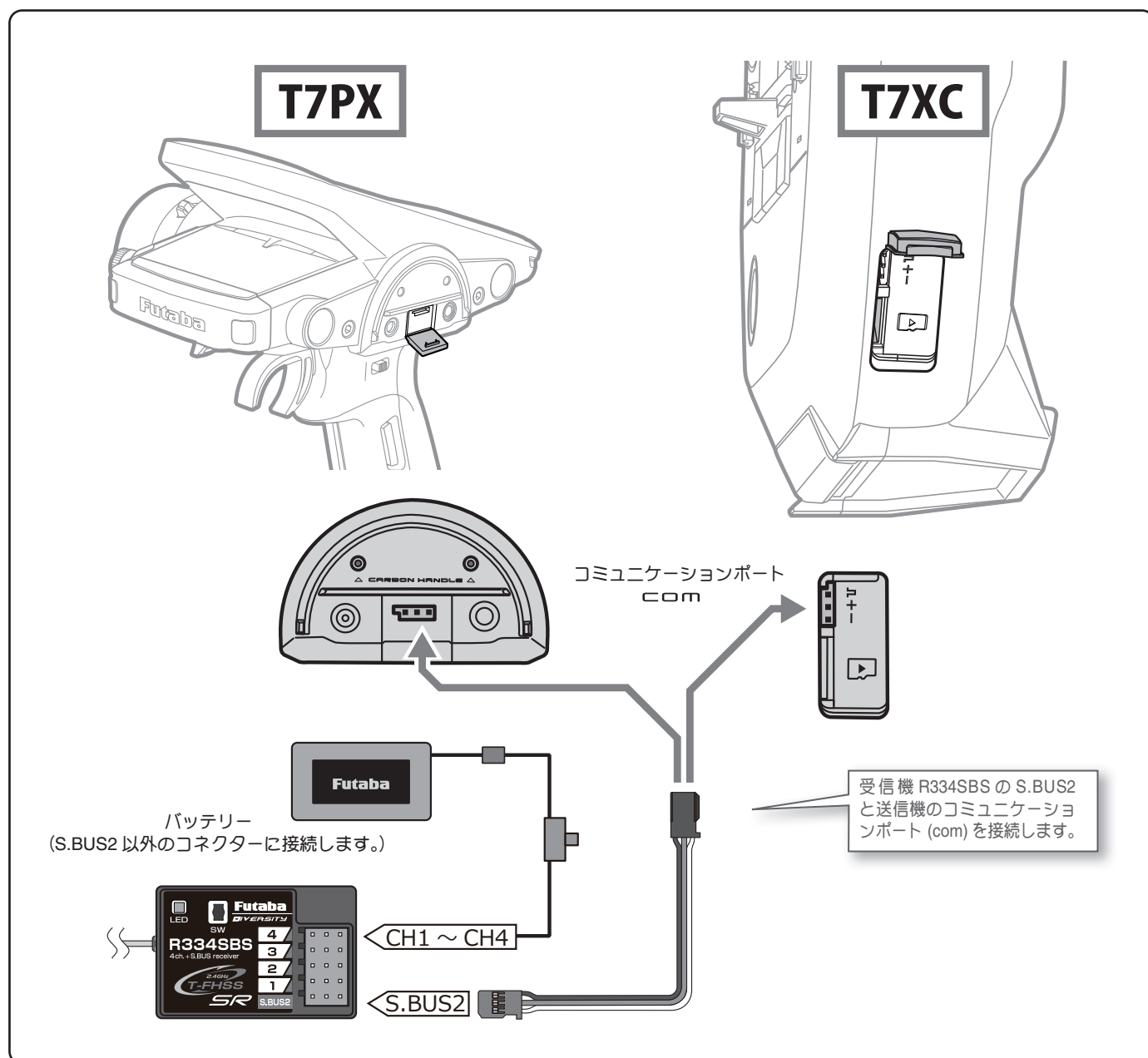
受信機のアップデートには、インターネットに接続可能なパソコンおよび、ミニドライバー (受信機のリンク SW 用)、microSD カード (別売) と CGY750/GY701/GY520 用コード (別売) または、アップデート用 DSC コードが必要です。

アップデートの準備

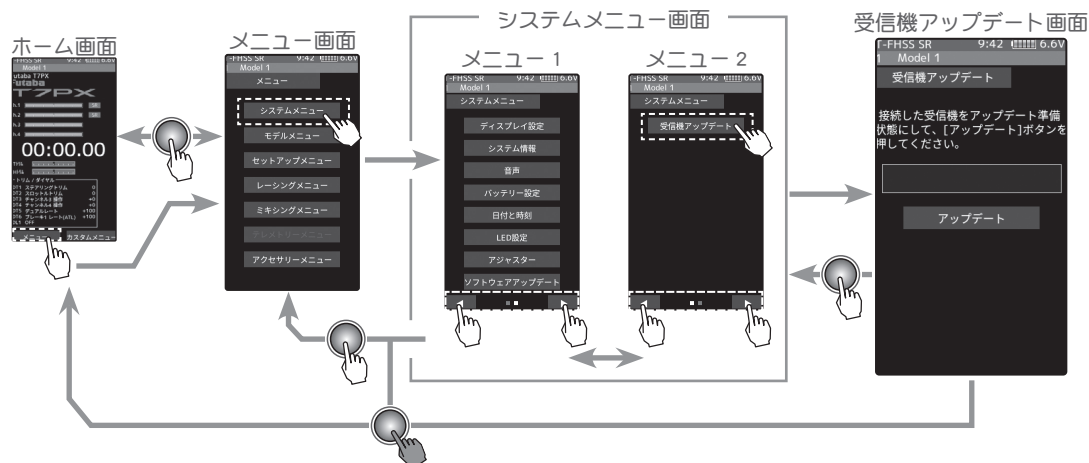
- ・受信機のアップデートファイルを、Futaba WEB (<http://www.rc.futaba.co.jp/dl/index.html>) より、お持ちの PC にダウンロードします。
- ・ダウンロードしたアップデートファイル (zip 圧縮形式) を展開 (解凍) します。「FUTABA」という名前のフォルダが作成されますので、その「FUTABA」フォルダを、microSD カードにコピーします。
- ・「FUTABA」フォルダをコピーした microSD カードを送信機に挿入します。

(取扱説明書本文の T7PX : P31 T7XC : P29 を参照)

T7PX/T7XC と R334SBS の接続図



送信機の DSP または PWR スイッチを ON にして、受信機アップデート画面を、次の方法で表示します。

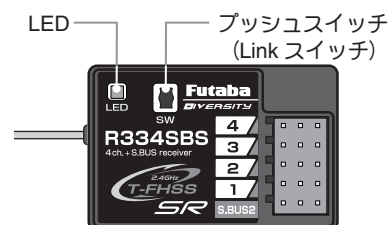


アップデート方法

1 受信機をアップデート準備状態にします。

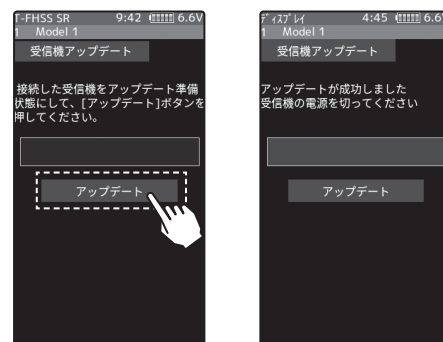
- ・リンクスイッチを押したまま受信機電源を ON します。
- ・LED が「赤に点灯」し、3 秒後に「赤が 1 回点滅」します。この点滅を確認したら、リンクスイッチを離して 1 秒以内にすぐ押し直し、そのまま押し続けます。
- ・押し続けて約 4 秒経過すると、LED が「赤緑同時点灯」に変わるので、変わったらスイッチを離します。この状態がアップデート準備 OK となります。

※もし赤緑同時点灯にならない場合は、最初からやり直してください。



2 画面の【アップデート】ボタンをタッチします。アップデートが開始されます。プログレスバーが表示され、進行状況を示します。受信機の LED が緑点灯となり、T7PX/T7XC からデータを受け付けるたびに一瞬だけ緑点滅となります。

※アップデート中は、送信機の電源を OFF にしないでください。



3 アップデートが完了するとメッセージが表示され、受信機の LED は緑点灯のままとなります。受信機の電源を OFF にしてください。走行（走航）前に、正常に動作することを確認して下さい。

4 終了する場合は、ホームボタンを押してシステムメニュー画面に戻ります。または、ホームボタンを長押しでホーム画面に戻ります。

エラーメッセージ表示

次のような場合にはエラーメッセージが表示されます。状況を確認して、最初からやり直してください。

- ・受信機がアップデート準備状態になっていない。
- ・ケーブルが接続されていない（外れた）。
- ・電源が切れた。
- ・micro SD カードが挿入されていない。
- ・micro SD カードにアップデートファイルが正常にコピーされていない。

R334SBS/R334SBS-E ソフトウェア・アップデート内容

Ver.5.0

R334SBS/R334SBS-E は Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードして最新のソフトへ更新することができます。

1. R334SBS/R334SBS-E の通信品質を向上させました。

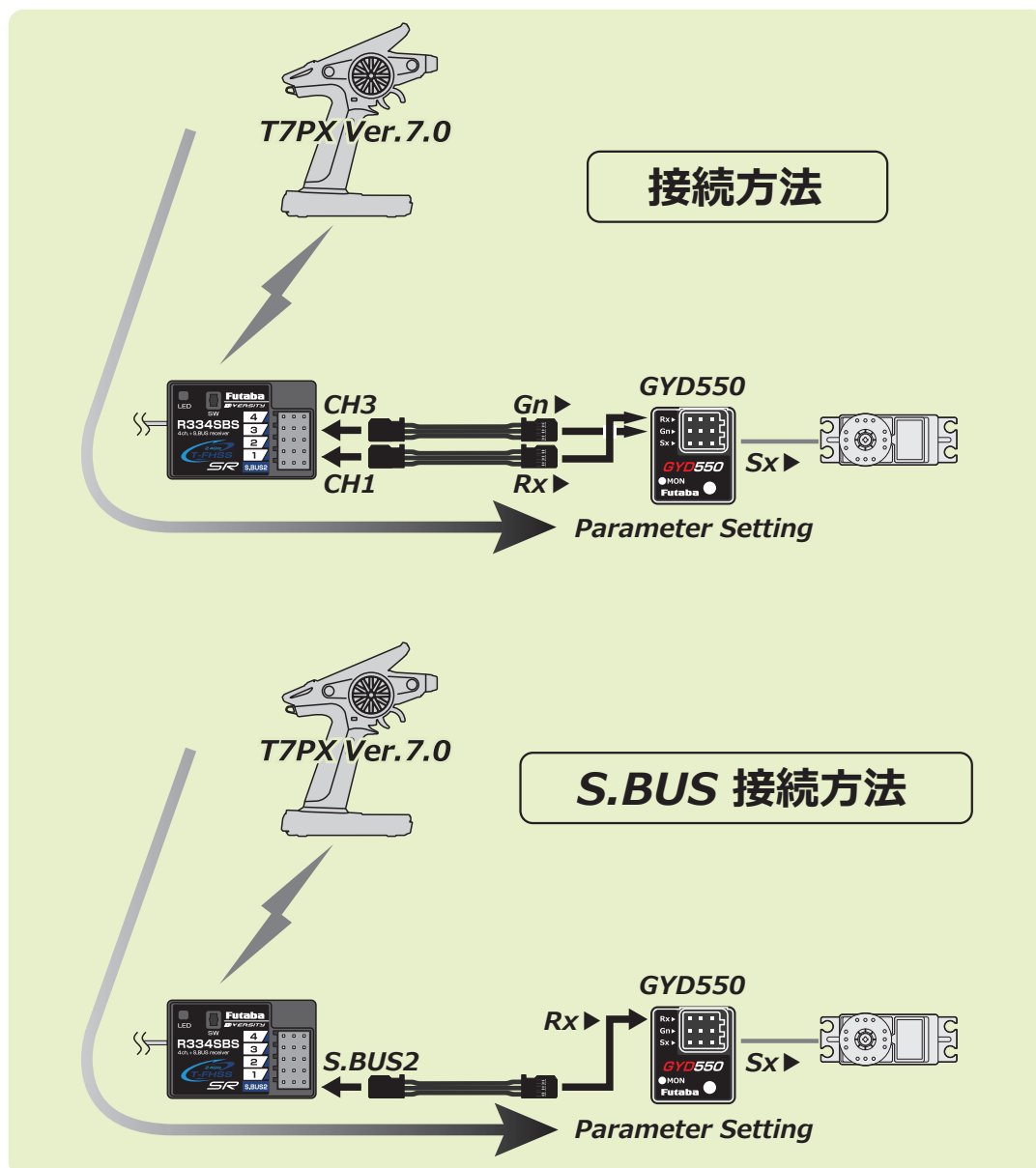
R334SBS/R334SBS-E ソフトウェア・アップデート内容

Ver.4.0

R334SBS/R334SBS-E は Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードして最新のソフトへ更新することができます。

1. GYD550 ワイヤレス パラメーター設定対応

- 受信機に接続された GYD550 のパラメータを、無線 (T7PX/T7XC) で設定できるようになります。
 - GYD550 の SX ポートに接続された S.BUS2 サーボのパラメーターも無線 (T7PX/T7XC) で設定できるようになります。
- ※ T7PX/T7XC も Ver.7.0 以降へのバージョンアップが必要です。
- ※ ワイヤレス パラメーター設定の方法につきましては T7PX/T7XC (Ver.7.0) の説明書をご参照ください。



R334SBS/R334SBS-E ソフトウェア・アップデート内容

Ver.3.0

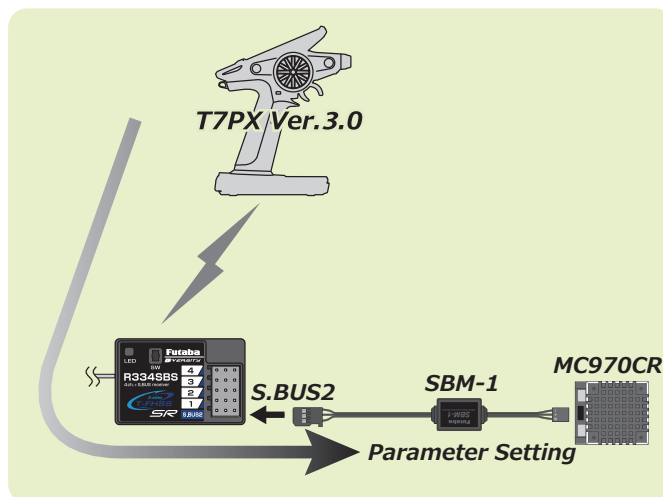
R334SBS/R334SBS-E は Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードして最新のソフトへ更新することができます。

1. MC970CR パラメーター設定対応

受信機に接続された MC970CR のパラメータを、無線（T7PX/T7XC）で設定できるようになります。

※ T7PX/T7XC も Ver.3.0 以降へのバージョンアップが必要です。

※ワイヤレス S.BUS 設定の方法につきましては T7PX/T7XC(Ver.3.0) の説明書をご参照ください。



R334SBS/R334SBS-E ソフトウェア・アップデート内容

Ver.2.0

1. ワイヤレス S.BUS 設定対応

受信機に接続された S.BUS2 サーボのパラメータを、無線（T7PX）で設定できるようになります。

※ T7PX も Ver.2.0 以降へのバージョンアップが必要です。

※ワイヤレス S.BUS 設定の方法につきましては T7PX(Ver.2.0) の説明書をご参照ください。

